

漢字に関する調査結果について

- ① 常用漢字以外の漢字の使用
- ② 常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方
- ③ 「日本人と漢字」調査・単純集計結果

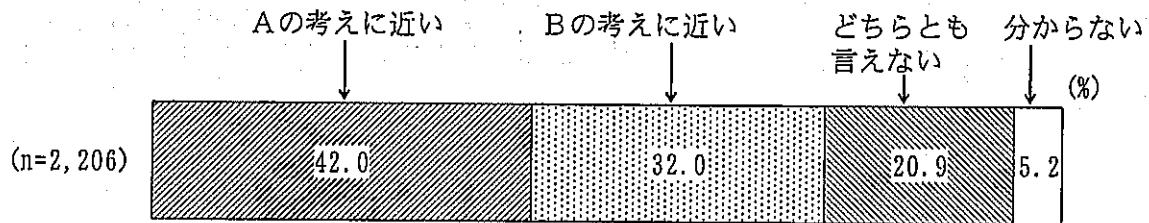
①、②：平成15年度『国語に関する世論調査』（平成16年1月調査，文化庁）
③：『放送研究と調査』（NHK放送文化研究所，平成17年3月号）

1

常用漢字以外の漢字の使用

問 3 [回答票] 新聞や放送など、一般の社会生活における漢字使用の目安として「常用漢字表」が示されています。この「常用漢字表」は、それ以前の「当用漢字表」を引き継いだもので、この表には、全部で1945字の常用漢字が掲げられています。最近では、パソコンや携帯電話などで、常用漢字でない漢字も簡単に打ち出せるようになっていますが、常用漢字以外の漢字の使用については、ここに挙げるような二つの考え方があります。あなたの考えに近いのはどちらですか。

- A 常用漢字表にない漢字であっても、積極的に使っていくべきである
 B 難しい漢字も使われるようになるので、余り望ましいことではない



常用漢字以外の漢字の使用について、「A 常用漢字表にない漢字であっても、積極的に使っていくべきである」と「B 難しい漢字も使われるようになるので、余り望ましいことではない」の二つの考え方のどちらに近いかを尋ねた。

「Aの考えに近い」が42.0%と、「Bの考えに近い」の32.0%を10ポイント上回る結果となった。また、「どちらとも言えない」と意見を保留した人の割合は20.9%となっている。

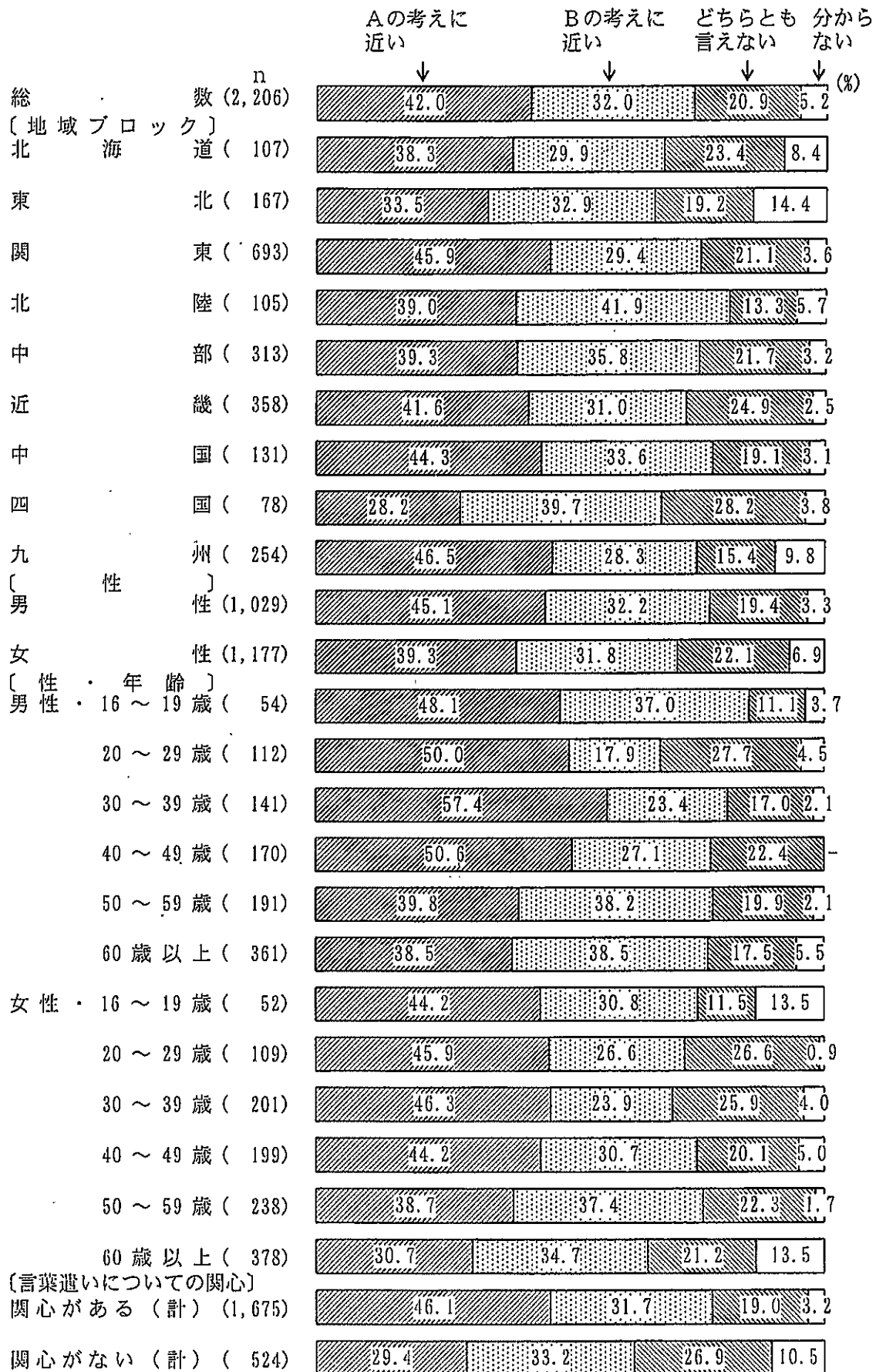
地域ブロック別に見ると、「Aの考えに近い」の割合は関東(45.9%)、近畿(41.6%)、中国(44.3%)、九州(46.5%)で4割台となっており、これらの地域では「Bの考えに近い」を10ポイント以上、上回っている。一方、「Bの考えに近い」は北陸(41.9%)と四国(39.7%)で4割前後と他の地域よりも高くなっている。「Aの考えに近い」よりも北陸では3ポイント弱、四国では10ポイント以上、それぞれ上回っている。

性別に見ると、「Aの考えに近い」の割合は女性(39.3%)よりも男性(45.1%)で高いが、「Bの考えに近い」の割合には余り差が見られない。

性・年齢別に見ると、「Aの考えに近い」の割合は男性の20～40代で5割台と高く、男女ともに40代以下の性・年代では「Aの考えに近い」の割合が「Bの考えに近い」の割合を上回っている。一方、「Bの考えに近い」の割合は男女ともに50代以上で高く、これらの性・年代では「Aの考えに近い」の割合と同水準か、若しくはそれを上回っている。

問1の言葉遣いについての関心別に見ると、「Aの考えに近い」の割合は「関心がある(計)」と回答していた人で高く、「関心がない(計)」と回答していた人は、「Bの考えに近い」の割合が高くなっている。(図2参照)

図2 常用漢字以外の漢字の使用（地域ブロック別、性別、性・年齢別、言葉遣いについての関心別）

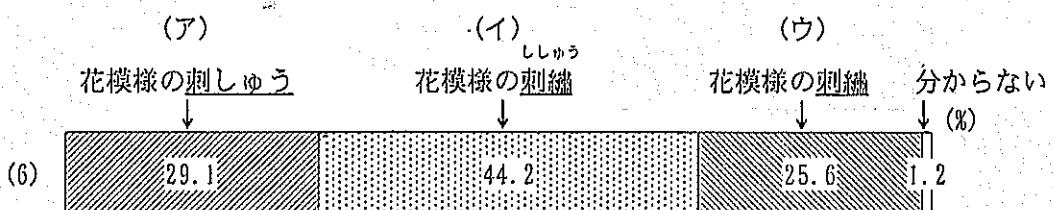
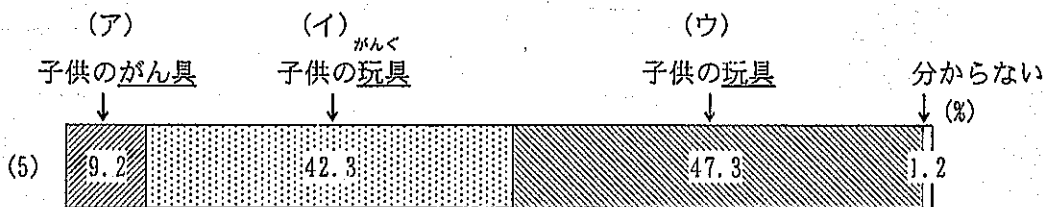
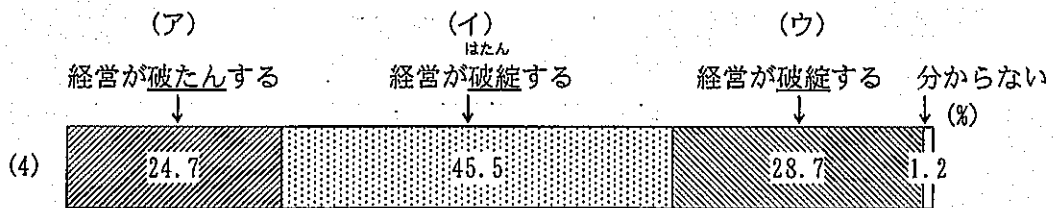
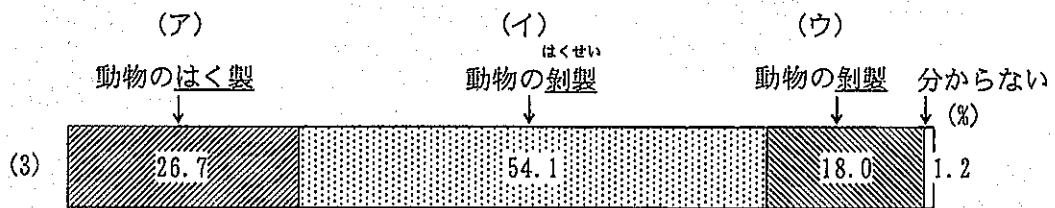
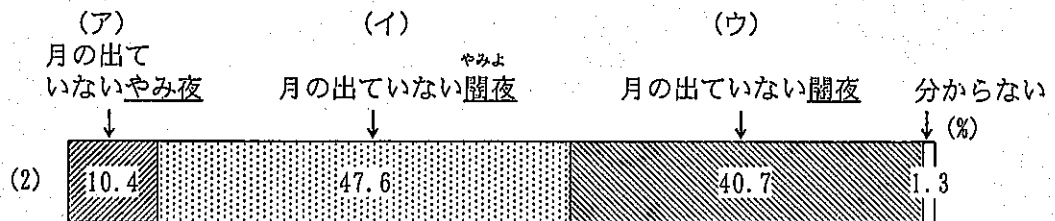
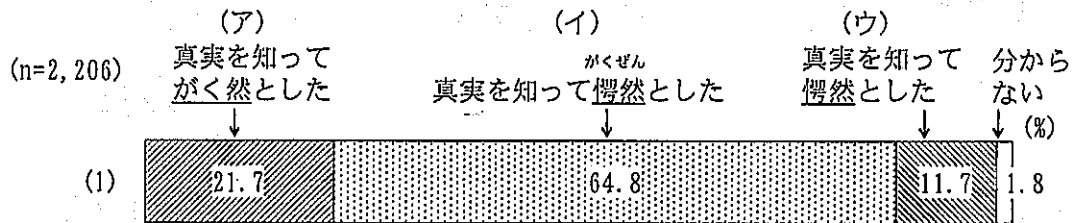


2

常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方

問4〔回答票〕(1)から(6)に挙げた下線の言葉の書き表し方についてお尋ねします。(ア)は「常用漢字表」に掲げられていない漢字は使わないようにして、漢字と仮名を交ぜて書いたもの、(イ)は漢字で書いて振り仮名を付けたもの、(ウ)は漢字で書いたものです。

(1)から(6)の下線の言葉について、あなたは(ア)(イ)(ウ)のうち、どの書き表し方が最も良いと思いますか。(1)から(6)のそれぞれについて、一つずつ選んでください。



常用漢字以外の漢字を使った六つの言葉について、どのような書き表し方が良いかを尋ねた。

(1) 事実を知ってがくぜんとした

「愕然」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人が64.8%と6割を超えている。次いで、「がく然」が21.7%、「愕然」が11.7%となっている。

地域ブロック別に見ると、いずれの地域でも「愕然」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人の割合が最も高く、中でも四国(71.8%)で7割を超えている。一方、北海道(56.1%)と九州(59.4%)では6割を下回り、「がく然」の割合が他の地域よりも高い。

性別に見ると、「愕然」の割合(男性61.4%、女性67.7%)は女性で高く、「愕然」(男性14.4%、女性9.4%)は男性で高い。

性・年齢別に見ると、男女ともすべての年齢層で「愕然」の割合が最も高いが、特に女性の40代で8割を超えている。また、男女とも60歳以上では5割程度にとどまり、「がく然」と表記するのが良いと答えた人の割合が3割台半ばとなっている。

問3の常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別に見ると、いずれも「愕然」の割合が6割台で最も高いが、「がく然」の割合は「余り望ましくない」と考える人の方が、「積極的に使うべき」と考える人よりも10ポイント以上高くなっている。(表3参照)

表3 常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方 (1) 事実を知ってがくぜんとした
(地域ブロック別、性別、性・年齢別、常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別)

| | n | 真実を知って <u>がくぜん</u> とした | 真実を知って <u>がくぜん</u> とした | 真実を知って愕然とした |
|------------------------|-------|------------------------|------------------------|-------------|
| 総数 | 2,206 | 21.7 | 64.8 | 11.7 |
| [地域ブロック] | | | | |
| 北海道 | 107 | 27.1 | 56.1 | 13.1 |
| 東北 | 167 | 21.6 | 65.9 | 7.8 |
| 関東 | 693 | 19.8 | 66.7 | 12.1 |
| 北陸 | 105 | 22.9 | 66.7 | 8.6 |
| 中部 | 313 | 17.6 | 66.1 | 15.0 |
| 近畿 | 358 | 22.3 | 62.6 | 14.8 |
| 中国 | 131 | 20.6 | 67.9 | 9.2 |
| 四国 | 78 | 20.5 | 71.8 | 6.4 |
| 九州 | 254 | 29.1 | 59.4 | 8.7 |
| [性別] | | | | |
| 男性 | 1,029 | 22.7 | 61.4 | 14.4 |
| 女性 | 1,177 | 20.7 | 67.7 | 9.4 |
| [性・年齢] | | | | |
| 男性・16～19歳 | 54 | 14.8 | 66.7 | 18.5 |
| 20～29歳 | 112 | 17.0 | 70.5 | 11.6 |
| 30～39歳 | 141 | 13.5 | 71.6 | 14.2 |
| 40～49歳 | 170 | 10.6 | 71.2 | 16.5 |
| 50～59歳 | 191 | 24.6 | 62.8 | 12.0 |
| 60歳以上 | 361 | 34.1 | 48.5 | 15.0 |
| 女性・16～19歳 | 52 | 13.5 | 73.1 | 9.6 |
| 20～29歳 | 109 | 12.8 | 75.2 | 11.0 |
| 30～39歳 | 201 | 14.4 | 75.6 | 10.0 |
| 40～49歳 | 199 | 10.1 | 80.9 | 9.0 |
| 50～59歳 | 238 | 16.0 | 72.3 | 10.5 |
| 60歳以上 | 378 | 36.0 | 50.8 | 8.2 |
| [常用漢字以外の漢字の使用についての考え方] | | | | |
| 積極的に使うべき | 926 | 14.7 | 69.5 | 15.0 |
| 余り望ましくない | 705 | 26.0 | 64.0 | 9.2 |
| どちらとも言えない | 460 | 25.7 | 60.9 | 11.3 |

(2)月の出ていないやみよ

「闇夜」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人が47.6%、「闇夜」と漢字で表記するのが良いと答えた人が40.7%とこの二つに意見が分かれている。「やみ夜」と表記するのが良いと答えた人は10.4%となっている。

地域ブロック別に見ると、「闇夜」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人の割合は、北海道(55.1%)、北陸(52.4%)、四国(57.7%)で5割台となっている。一方、「闇夜」と漢字で表記するのが良いと答えた人の割合は、関東(44.2%)、中部(43.1%)、近畿(45.3%)、中国(41.2%)でやや高い。また、九州では「やみ夜」と表記するのが良いと答えた人の割合が17.3%と他の地域よりも高い。

性別に見ると、「闇夜」の割合(男性44.7%、女性50.2%)は女性で高く、「闇夜」(男性44.0%、女性37.8%)は男性で高い。

性・年齢別に見ると、「闇夜」の割合が5割を超えているのは、男性の40~50代、女性の16~19歳、30代、50代である。一方、「闇夜」が5割を超えているのは、男性の16~19歳、30代、女性の20代である。また、男女の60歳以上では「やみ夜」の表記が良いと答えた人の割合が2割程度を占めている。

常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別に見ると、「闇夜」の割合がいずれも5割前後を占めるが、「闇夜」の割合は、「積極的に使うべき」と考える人の方が、「余り望ましくない」と考える人よりも10ポイント強高くなっている。(表4参照)

表4 常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方 (2)月の出ていないやみよ

(地域ブロック別、性別、性・年齢別、常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別)

| | n | 月の出ていないやみ夜 | 月の出ていない闇夜 | 月の出ていない闇夜 |
|------------------------|-------|------------|-----------|-----------|
| 総数 | 2,206 | 10.4 | 47.6 | 40.7 |
| [地域ブロック] | | | | |
| 北海道 | 107 | 10.3 | 55.1 | 29.9 |
| 北東 | 167 | 11.4 | 49.7 | 34.7 |
| 関東 | 693 | 8.1 | 46.6 | 44.2 |
| 北陸 | 105 | 9.5 | 52.4 | 37.1 |
| 中部 | 313 | 11.8 | 44.1 | 43.1 |
| 近畿 | 358 | 7.8 | 46.9 | 45.3 |
| 中国 | 131 | 12.2 | 45.8 | 41.2 |
| 四国 | 78 | 10.3 | 57.7 | 32.1 |
| 九州 | 254 | 17.3 | 47.2 | 34.3 |
| [性別] | | | | |
| 男性 | 1,029 | 10.4 | 44.7 | 44.0 |
| 女性 | 1,177 | 10.4 | 50.2 | 37.8 |
| [性・年齢] | | | | |
| 男性・16~19歳 | 54 | 3.7 | 38.9 | 57.4 |
| 20~29歳 | 112 | 8.9 | 42.0 | 49.1 |
| 30~39歳 | 141 | 5.0 | 38.3 | 56.0 |
| 40~49歳 | 170 | 4.7 | 50.6 | 44.7 |
| 50~59歳 | 191 | 5.2 | 52.9 | 41.4 |
| 60歳以上 | 361 | 19.4 | 41.8 | 36.8 |
| 女性・16~19歳 | 52 | 3.8 | 57.7 | 34.6 |
| 20~29歳 | 109 | 2.8 | 43.1 | 52.3 |
| 30~39歳 | 201 | 6.0 | 52.7 | 41.3 |
| 40~49歳 | 199 | 4.5 | 49.2 | 46.2 |
| 50~59歳 | 238 | 6.3 | 56.3 | 37.4 |
| 60歳以上 | 378 | 21.4 | 46.6 | 28.0 |
| [常用漢字以外の漢字の使用についての考え方] | | | | |
| 積極的に使うべき | 926 | 5.3 | 47.3 | 47.0 |
| 余り望ましくない | 705 | 12.6 | 50.1 | 36.5 |
| どちらとも言えない | 460 | 14.1 | 44.1 | 40.9 |

(3)動物のはくせい

「剝製」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人が54.1%と5割を超える。次いで、「はく製」と表記するのが良いと答えた人が26.7%、「剝製」と漢字で表記するのが良いと答えた人が18.0%となっている。

地域ブロック別に見ると、いずれの地域でも「剝製」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人の割合が高いが、最も高い中部(59.1%)と最も低い九州(46.9%)では10ポイント以上の差がある。「はく製」と表記するのが良いと答えた人の割合は、中国(35.1%)と九州(37.4%)で高くなっている。

性別に見ると、「剝製」の割合(男性51.2%、女性56.6%)は女性で高く、「はく製」(男性22.4%、女性14.1%)は男性で高い。

性・年齢別に見ると、「剝製」の割合は女性の40代で極めて高い。「はく製」の割合は男性の20~50代で高く、女性の16~19歳で極端に低い。また、男性の60歳以上、女性の16~19歳、60歳以上では「はく製」の表記が良いと答えた人の割合が3割を超えている。

常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別に見ると、「剝製」の割合がいずれも半数強を占めるが、「剝製」の割合は「積極的に使うべき」と考える人で高く、「はく製」の割合は「余り望ましくない」「どちらとも言えない」と考える人で高くなっている。(表5参照)

表5 常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方 (3)動物のはくせい
(地域ブロック別、性別、性・年齢別、常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別)
(%)

| | n | 動物のはく製 | 動物の剝製 | 動物の剝製 |
|------------------------|-------|--------|-------|-------|
| 総数 | 2,206 | 26.7 | 54.1 | 18.0 |
| 〔地域ブロック〕 | | | | |
| 北海道 | 107 | 28.0 | 54.2 | 14.0 |
| 北海道 | 167 | 31.1 | 48.5 | 15.6 |
| 関東 | 693 | 21.6 | 55.7 | 21.5 |
| 北陸 | 105 | 29.5 | 56.2 | 14.3 |
| 中部 | 313 | 22.0 | 59.1 | 17.9 |
| 近畿 | 358 | 26.8 | 53.9 | 19.3 |
| 中国 | 131 | 35.1 | 50.4 | 14.5 |
| 四国 | 78 | 26.9 | 59.0 | 12.8 |
| 九州 | 254 | 37.4 | 46.9 | 14.6 |
| 〔性別〕 | | | | |
| 男性 | 1,029 | 25.8 | 51.2 | 22.4 |
| 女性 | 1,177 | 27.6 | 56.6 | 14.1 |
| 〔性・年齢〕 | | | | |
| 男性・16~19歳 | 54 | 27.8 | 55.6 | 16.7 |
| 20~29歳 | 112 | 26.8 | 49.1 | 23.2 |
| 30~39歳 | 141 | 19.1 | 53.9 | 26.2 |
| 40~49歳 | 170 | 19.4 | 55.3 | 24.7 |
| 50~59歳 | 191 | 22.0 | 54.5 | 23.6 |
| 60歳以上 | 361 | 32.7 | 46.5 | 19.7 |
| 女性・16~19歳 | 52 | 32.7 | 59.6 | 3.8 |
| 20~29歳 | 109 | 26.6 | 53.2 | 19.3 |
| 30~39歳 | 201 | 25.4 | 60.7 | 13.9 |
| 40~49歳 | 199 | 17.6 | 67.8 | 14.6 |
| 50~59歳 | 238 | 23.9 | 58.8 | 16.8 |
| 60歳以上 | 378 | 36.0 | 47.6 | 12.2 |
| 〔常用漢字以外の漢字の使用についての考え方〕 | | | | |
| 積極的に使うべき | 926 | 19.9 | 56.6 | 23.1 |
| 余り望ましくない | 705 | 30.6 | 54.8 | 14.2 |
| どちらとも言えない | 460 | 30.7 | 51.7 | 16.1 |

(4) 経営がはたんする

「破綻」^{はたん}と振り仮名を付けるのが良いと答えた人が45.5%と最も高く、次いで、「破綻」が28.7%、「破たん」が24.7%となっている。

地域ブロック別に見ると、いずれの地域でも「破綻」^{はたん}と振り仮名を付けるのが良いと答えた人の割合が4～5割で最も高い。「破綻」の割合は関東(33.8%)、近畿(31.6%)、中国(31.3%)、「破たん」の割合は東北(32.3%)と九州(34.6%)でそれぞれ3割台となっている。

性別に見ると、「破綻」^{はたん}の割合(男性43.0%、女性47.7%)は女性で高く、「破綻」(男性32.5%、女性25.4%)は男性で高い。

性・年齢別に見ると、男性の30代では「破綻」と表記するのが良いと答えた人の割合が、「破綻」^{はたん}の割合を上回っている。また、女性の20代でも「破綻」の割合が4割を超えている。男女とも60歳以上では「破たん」と表記するのが良いと答えた人の割合が3割台となっている。

常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別に見ると、「破綻」^{はたん}の割合がいずれも4割台で最も高い。「破綻」の割合は「積極的に使うべき」と考える人で高く、「破たん」の割合は「余り望ましくない」「どちらとも言えない」と考える人で高くなっている。(表6参照)

表6 常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方 (4) 経営がはたんする
(地域ブロック別、性別、性・年齢別、常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別)

| | n | 経営が破たんする | 経営が破綻 ^{はたん} する | 経営が破綻する |
|------------------------|-------|----------|-------------------------|---------|
| 総数 | 2,206 | 24.7 | 45.5 | 28.7 |
| [地域ブロック] | | | | |
| 北海道 | 107 | 26.2 | 50.5 | 19.6 |
| 東北 | 167 | 32.3 | 46.1 | 18.6 |
| 関東 | 693 | 20.3 | 44.9 | 33.8 |
| 北陸 | 105 | 23.8 | 50.5 | 24.8 |
| 中部 | 313 | 21.7 | 47.6 | 29.7 |
| 近畿 | 358 | 24.9 | 43.3 | 31.6 |
| 中国 | 131 | 22.9 | 45.8 | 31.3 |
| 四国 | 78 | 26.9 | 48.7 | 23.1 |
| 九州 | 254 | 34.6 | 41.7 | 22.0 |
| [性別] | | | | |
| 男性 | 1,029 | 24.0 | 43.0 | 32.5 |
| 女性 | 1,177 | 25.2 | 47.7 | 25.4 |
| [性・年齢] | | | | |
| 男性・16～19歳 | 54 | 20.4 | 48.1 | 31.5 |
| 20～29歳 | 112 | 22.3 | 39.3 | 37.5 |
| 30～39歳 | 141 | 19.1 | 36.9 | 43.3 |
| 40～49歳 | 170 | 22.4 | 41.2 | 35.9 |
| 50～59歳 | 191 | 19.4 | 49.7 | 30.9 |
| 60歳以上 | 361 | 30.2 | 42.9 | 26.0 |
| 女性・16～19歳 | 52 | 21.2 | 57.7 | 17.3 |
| 20～29歳 | 109 | 16.5 | 42.2 | 40.4 |
| 30～39歳 | 201 | 23.9 | 49.3 | 26.9 |
| 40～49歳 | 199 | 15.6 | 52.8 | 31.7 |
| 50～59歳 | 238 | 20.6 | 50.4 | 29.0 |
| 60歳以上 | 378 | 37.0 | 42.6 | 15.9 |
| [常用漢字以外の漢字の使用についての考え方] | | | | |
| 積極的に使うべき | 926 | 19.4 | 45.6 | 34.7 |
| 余り望ましくない | 705 | 27.9 | 47.2 | 24.1 |
| どちらとも言えない | 460 | 25.7 | 43.5 | 29.6 |

(5) 子供のがんぐ

「玩具」と漢字で表記するのが良いと答えた人が 47.3%、「玩具」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人が 42.3%とこの二つに意見が分かれている。「がん具」と表記するのが良いと答えた人は 9.2%となっている。

地域ブロック別に見ると、「玩具」と漢字で表記するのが良いと答えた人の割合は、関東(51.8%)、中部(50.8%)、近畿(52.5%)で5割強を占める。「玩具」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人の割合は、北陸(55.2%)、四国(55.1%)で5割台半ばとなっている。

性別に見ると、大きな差は見られない。

性・年齢別に見ると、「玩具」の割合は男性の16～19歳と30代でほぼ6割を占めている。「玩具」の割合は男性の50代以上と女性の全年齢層で4割台となっている。

常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別に見ると、いずれも「玩具」の割合が最も高くなっているが、「積極的に使うべき」と考える人で高く、5割を超えている。(表7参照)

表7 常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方 (5) 子供のがんぐ

(地域ブロック別、性別、性・年齢別、常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別)

| | n | 子供の <u>がん具</u> | 子供の <u>玩具</u> | 子供の玩具 |
|------------------------|-------|----------------|---------------|-------|
| 総数 | 2,206 | 9.2 | 42.3 | 47.3 |
| 〔地域ブロック〕 | | | | |
| 北海道 | 107 | 9.3 | 46.7 | 41.1 |
| 北東北 | 167 | 12.6 | 43.7 | 38.3 |
| 関東 | 693 | 7.5 | 39.4 | 51.8 |
| 北陸 | 105 | 7.6 | 55.2 | 37.1 |
| 中部 | 313 | 8.0 | 40.3 | 50.8 |
| 近畿 | 358 | 5.9 | 41.6 | 52.5 |
| 中国 | 131 | 12.2 | 40.5 | 47.3 |
| 四国 | 78 | 14.1 | 55.1 | 30.8 |
| 九州 | 254 | 15.0 | 42.9 | 40.9 |
| 〔性別〕 | | | | |
| 男性 | 1,029 | 9.6 | 40.6 | 49.2 |
| 女性 | 1,177 | 8.8 | 43.8 | 45.6 |
| 〔性・年齢〕 | | | | |
| 男性・16～19歳 | 54 | 7.4 | 33.3 | 59.3 |
| 20～29歳 | 112 | 13.4 | 38.4 | 47.3 |
| 30～39歳 | 141 | 5.7 | 31.9 | 61.7 |
| 40～49歳 | 170 | 8.2 | 38.2 | 52.4 |
| 50～59歳 | 191 | 6.3 | 45.5 | 48.2 |
| 60歳以上 | 361 | 12.7 | 44.3 | 42.4 |
| 女性・16～19歳 | 52 | 11.5 | 44.2 | 40.4 |
| 20～29歳 | 109 | 5.5 | 47.7 | 45.9 |
| 30～39歳 | 201 | 5.0 | 43.3 | 51.2 |
| 40～49歳 | 199 | 5.5 | 41.7 | 52.8 |
| 50～59歳 | 238 | 6.7 | 41.6 | 51.3 |
| 60歳以上 | 378 | 14.3 | 45.5 | 36.0 |
| 〔常用漢字以外の漢字の使用についての考え方〕 | | | | |
| 積極的に使うべき | 926 | 6.5 | 40.5 | 52.6 |
| 余り望ましくない | 705 | 8.8 | 44.7 | 46.1 |
| どちらとも言えない | 460 | 11.3 | 42.6 | 44.6 |

(6)花模様のししゅう

「刺繡」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人が 44.2%で最も高く、次いで、「刺しゅう」と表記するのが良いと答えた人が 29.1%、「刺繡」と漢字で表記するのが良いと答えた人が 25.6%となっている。

地域ブロック別に見ると、九州でのみ「刺しゅう」と表記するのが良いと答えた人の割合 (41.3%) が「刺繡」と振り仮名を付けるのが良いと答えた人の割合 (36.6%) を上回っている。その他の地域では「刺繡」の割合が 4 割台で最も高くなっている。「刺繡」の割合は、関東 (29.0%) と近畿 (31.8%) で高くなっている。

性別に見ると、余り差は見られない。

性・年齢別に見ると、すべての性・年代で「刺繡」の割合が最も高いが、60歳以上では男女とも 3 割台にとどまり、「刺しゅう」と表記するのが良いと答えた人の割合が、他の性・年代よりも高い。また、「刺繡」の割合は女性の 40~50 代で高い。

常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別に見ると、いずれも「刺繡」の割合が 4 割強で最も高いが、「刺しゅう」の割合は「余り望ましくない」「どちらとも言えない」と考える人で高く、「刺繡」の割合は「積極的に使うべき」と考える人で高くなっている。(表 8 参照)

表 8 常用漢字以外の漢字を使う言葉の書き表し方 (6)花模様のししゅう

(地域ブロック別, 性別, 性・年齢別, 常用漢字以外の漢字の使用についての考え方別)

| | | (%) | | |
|------------------------|-------|----------|--------|--------|
| | n | 花模様の刺しゅう | 花模様の刺繡 | 花模様の刺繡 |
| 総数 | 2,206 | 29.1 | 44.2 | 25.6 |
| [地域ブロック] | | | | |
| 北海道 | 107 | 34.6 | 44.9 | 17.8 |
| 東北 | 167 | 35.3 | 46.1 | 15.0 |
| 関東 | 693 | 24.1 | 45.6 | 29.0 |
| 北陸 | 105 | 33.3 | 45.7 | 21.0 |
| 中部 | 313 | 25.6 | 46.6 | 26.8 |
| 近畿 | 358 | 26.0 | 41.9 | 31.8 |
| 中国 | 131 | 29.8 | 44.3 | 26.0 |
| 四国 | 78 | 33.3 | 48.7 | 17.9 |
| 九州 | 254 | 41.3 | 36.6 | 20.5 |
| [性] | | | | |
| 男性 | 1,029 | 30.5 | 45.0 | 23.8 |
| 女性 | 1,177 | 27.8 | 43.4 | 27.2 |
| [性・年齢] | | | | |
| 男性・16~19歳 | 54 | 22.2 | 51.9 | 25.9 |
| 20~29歳 | 112 | 33.0 | 49.1 | 17.0 |
| 30~39歳 | 141 | 23.4 | 46.8 | 28.4 |
| 40~49歳 | 170 | 31.8 | 46.5 | 21.2 |
| 50~59歳 | 191 | 24.1 | 48.7 | 27.2 |
| 60歳以上 | 361 | 36.6 | 39.3 | 23.3 |
| 女性・16~19歳 | 52 | 28.8 | 50.0 | 17.3 |
| 20~29歳 | 109 | 28.4 | 45.9 | 24.8 |
| 30~39歳 | 201 | 25.4 | 46.8 | 27.4 |
| 40~49歳 | 199 | 18.1 | 49.2 | 32.7 |
| 50~59歳 | 238 | 24.8 | 42.4 | 32.4 |
| 60歳以上 | 378 | 35.7 | 37.6 | 23.0 |
| [常用漢字以外の漢字の使用についての考え方] | | | | |
| 積極的に使うべき | 926 | 23.8 | 45.9 | 29.9 |
| 余り望ましくない | 705 | 32.1 | 44.8 | 22.6 |
| どちらとも言えない | 460 | 31.1 | 41.3 | 26.3 |

3

「日本人と漢字」調査 単純集計結果

1. 調査時期
2004年8月6日～11日
2. 調査相手
全国の満20歳以上の男女2,000人
3. 抽出方法
層化副次（二段）無作為抽出法
4. 調査方法
調査員による個別面接聴取法
5. 調査有効数（率）
1,373人（68.7%）

- Q1. ふだん、国語辞典をお使いですか。(SA)
- (ア) よく使う 13.0%
 - (イ) ときどき使う 33.6
 - (ウ) あまり使わない 25.5
 - (エ) まったく使わない 23.7
 - (オ) 国語辞典はない 4.0
 - (わからない) 0.2
- Q2. テレビや新聞のことばづかいで気になるのはどのようなことでしょうか。この中からいくつでもあげてください。(MA)
- (ア) カタカナ書きのことばの多用 26.4%
 - (イ) ローマ字書きのことばの多用 12.7
 - (ウ) 敬語の使い方の乱れ 27.1
 - (エ) ことばの誤った読み方や使い方 13.8
 - (オ) おかしな話し方や流行語の多用 45.9
 - (カ) 変なアクセントやイントネーション 27.5
 - (キ) 早口 11.9
 - (ク) 不明瞭な発音 10.6
 - (ケ) 難しい漢字の多用 9.8
 - (コ) 漢字使用の減少 5.2
 - (サ) その他 1.6
 - (特になし・わからない) 21.2
- Q3. テレビの画面や新聞では漢字が多く使われていると思いますか。それほど多くはないと思いますか。(SA)
- (ア) 多い 4.3%
 - (イ) どちらかといえば多い 27.6
 - (ウ) どちらかといえば少ない 45.4
 - (エ) 少ない 5.7
 - (わからない) 17.0
- Q4. 公的な文書やマスコミで使う「漢字」については、どんな漢字でも自由に使えるというわけではなく、国が定めた目安があります。このような目安があることをご存じでしたか。(SA)
- (ア) 知っていた 49.6%
 - (イ) 知らなかった 45.6
 - (わからない) 4.8
- Q5. この目安として定められた漢字のことを「常用漢字」と言います。ふだん文章を書くときに、この漢字の範囲内で書くようにしていますか。(SA)
- (ア) いつもそうしている 37.8%
 - (イ) ときには、そうすることもある 19.1
 - (ウ) そうすることは、あまりない 19.7
 - (エ) そうすることは、ほとんどない 15.3
 - (わからない) 8.1

- Q6. 「常用漢字」の数はいくつあるかご存じですか。(SA)
- (ア) 正確に知っている 0.1%
 - (イ) だいたい知っている 8.7
 - (ウ) あまりよく知らない 38.5
 - (エ) まったく知らない 48.5
 - (わからない) 4.2
- Q7. では、この「常用漢字」の数は、具体的にはいくつあるでしょうか。自由におっしゃってください。正確にわからない場合には、だいたいでお答えください。(数字書き込み用のマス(空欄)を4文字分提示して自由回答)
- (ア) 999文字以下 7.0%
 - (イ) 1,000～1,299文字 5.5
 - (ウ) 1,300～1,599文字 2.9
 - (エ) 1,600～1,899文字 1.1
 - (オ) 1,900～1,944文字 0.3
 - (カ) 1,945文字 —
 - (キ) 1,946～1,999文字 —
 - (ク) 2,000～2,299文字 3.6
 - (ケ) 2,300～2,599文字 0.4
 - (コ) 2,600～2,899文字 0.4
 - (サ) 2,900～3,199文字 4.6
 - (シ) 3,200文字以上 6.8
 - (わからない) 67.5
- Q8. 国が「常用漢字」を定めることについて、どう思いますか。この中で一番お考えに近いものを1つお答えください。(SA)
- (ア) 漢字の正しい使い方を決めるのは、国として当然のことだ 53.0%
 - (イ) 漢字の使い方にはなんらかの基準は必要だが、国が決めるのは好ましくない 23.5
 - (ウ) 漢字の使い方は個人の自由に任せておけばよく、国が介入するのはよくない 9.0
 - (エ) 基準を決めてもどうせ守らないのだから、定めても意味がない 6.1
 - (わからない) 8.4
- Q9. 生まれた子どもに名前を付けるときの「漢字」は、どんな漢字でも使えるというわけではありません。「常用漢字」は全部使えますが、これ以外に「人名用漢字」というものを国が定めています。この「人名用漢字」というものがあることを、ご存じでしたか。(SA)
- (ア) 知っていた 80.8%
 - (イ) 知らなかった 15.8
 - (わからない) 3.4
- Q10. 生まれた子どもの名付けに使える漢字の数は、「常用漢字」と「人名用漢字」の数を合わせたものになります。この合わせた数は、現在いくつあるかご存じですか。(SA)
- (ア) 正確に知っている 0.4%
 - (イ) だいたい知っている 7.8
 - (ウ) あまりよく知らない 34.1
 - (エ) まったく知らない 51.6
 - (わからない) 6.0
- Q11. では、生まれた子どもの名付けに使える漢字の数（つまり「常用漢字」と「人名用漢字」を合わせた数）は、具体的にはいくつあるでしょうか。ひらがなとカタカナは数に入れないでお答えください。自由におっしゃってください。正確にわからない場合には、だいたいでお答えください。(数字書

き込み用のマス(空欄)を4文字分提示して自由回答)

| | |
|-------------------|------|
| (ア) 1,299文字以下 | 6.8% |
| (イ) 1,300~1,599文字 | 2.3 |
| (ウ) 1,600~1,899文字 | 0.9 |
| (エ) 1,900~2,199文字 | 2.1 |
| (オ) 2,200~2,234文字 | 0.3 |
| (カ) 2,235文字 | — |
| (キ) 2,236~2,299文字 | 0.1 |
| (ク) 2,300~2,599文字 | 1.4 |
| (ケ) 2,600~2,899文字 | 0.4 |
| (コ) 2,900~3,199文字 | 1.5 |
| (サ) 3,200~3,499文字 | 0.4 |
| (シ) 3,500文字以上 | 8.3 |
| (わからない) | 75.5 |

Q12. 最近日本では、「人名漢字」の数を増やして、生まれた子どもの名付けに使える漢字を多くしようという準備がされています。このことを、ご存じですか。(SA)

| | |
|---------------|-------|
| (ア) 詳しく知っている | 13.9% |
| (イ) だいたい知っている | 49.4 |
| (ウ) あまりよく知らない | 18.6 |
| (エ) まったく知らない | 16.8 |
| (わからない) | 1.3 |

Q13. 国が「人名用漢字」を定めることについて、どう思いますか。この中で一番お考えに近いものを1つお答えください。(SA)

| | |
|--|-------|
| (ア) 漢字の正しい使い方を決めるのは、国として当然のことだ | 51.9% |
| (イ) 漢字の使い方にはなんらかの基準は必要だが、国が決めるのは好ましくない | 23.3 |
| (ウ) 漢字の使い方は個人の自由に任せておけばよく、国が介入するのはよくない | 13.0 |
| (エ) 基準を決めてもどうせ守らないのだから、定めても意味がない | 3.9 |
| (わからない) | 7.9 |

Q14-1. あなた自身が子どもに名前を付けることになったと考えてください。この中で、重要だと考えるのはどんなことですか。最も強く思ったものから順に、3つまでお答えください。まず、1番目は何ですか。

| | |
|-----------------------------------|-------|
| (ア) 音の響き | 11.2% |
| (イ) 漢字の本来の意味 | 20.0 |
| (ウ) 漢字の画数 | 11.4 |
| (エ) だれにでも覚えやすいこと | 13.3 |
| (オ) だれにでも読めること | 13.1 |
| (カ) だれにでも書きやすいこと | 3.0 |
| (キ) 字に書いたときの見た目がよいこと | 1.5 |
| (ク) 新しい感じがすること | 0.9 |
| (ケ) 伝統的な感じがすること | 0.3 |
| (コ) 姓名判断や占いなどの結果 | 5.8 |
| (サ) 血縁者(あなた自身も含む)の名前との関連 | 5.5 |
| (シ) その子どもが年をとったときにも恥ずかしくない名前であること | 7.1 |
| (ス) あなた自身のひらめきやインスピレーション | 4.4 |
| (この中にはない・わからない) | 2.4 |

Q14-2. 2番目は何ですか。

| | |
|--------------|-------|
| (ア) 音の響き | 10.1% |
| (イ) 漢字の本来の意味 | 9.2 |
| (ウ) 漢字の画数 | 8.4 |

| | |
|-----------------------------------|------|
| (エ) だれにでも覚えやすいこと | 14.0 |
| (オ) だれにでも読めること | 14.7 |
| (カ) だれにでも書きやすいこと | 7.3 |
| (キ) 字に書いたときの見た目がよいこと | 4.4 |
| (ク) 新しい感じがすること | 2.3 |
| (ケ) 伝統的な感じがすること | 1.3 |
| (コ) 姓名判断や占いなどの結果 | 7.3 |
| (サ) 血縁者(あなた自身も含む)の名前との関連 | 6.4 |
| (シ) その子どもが年をとったときにも恥ずかしくない名前であること | 7.3 |
| (ス) あなた自身のひらめきやインスピレーション | 2.9 |
| (この中にはない・わからない) | 4.5 |

Q14-3. 3番目は何ですか。

| | |
|-----------------------------------|------|
| (ア) 音の響き | 9.0% |
| (イ) 漢字の本来の意味 | 6.6 |
| (ウ) 漢字の画数 | 6.9 |
| (エ) だれにでも覚えやすいこと | 9.0 |
| (オ) だれにでも読めること | 9.2 |
| (カ) だれにでも書きやすいこと | 9.6 |
| (キ) 字に書いたときの見た目がよいこと | 5.9 |
| (ク) 新しい感じがすること | 3.1 |
| (ケ) 伝統的な感じがすること | 1.2 |
| (コ) 姓名判断や占いなどの結果 | 8.4 |
| (サ) 血縁者(あなた自身も含む)の名前との関連 | 6.3 |
| (シ) その子どもが年をとったときにも恥ずかしくない名前であること | 10.0 |
| (ス) あなた自身のひらめきやインスピレーション | 6.3 |
| (この中にはない・わからない) | 8.5 |

[1番目+2番目+3番目]

| | |
|-----------------------------------|-------|
| (ア) 音の響き | 30.3% |
| (イ) 漢字の本来の意味 | 35.9 |
| (ウ) 漢字の画数 | 26.7 |
| (エ) だれにでも覚えやすいこと | 36.2 |
| (オ) だれにでも読めること | 37.1 |
| (カ) だれにでも書きやすいこと | 19.9 |
| (キ) 字に書いたときの見た目がよいこと | 11.7 |
| (ク) 新しい感じがすること | 6.3 |
| (ケ) 伝統的な感じがすること | 2.8 |
| (コ) 姓名判断や占いなどの結果 | 21.4 |
| (サ) 血縁者(あなた自身も含む)の名前との関連 | 18.2 |
| (シ) その子どもが年をとったときにも恥ずかしくない名前であること | 24.4 |
| (ス) あなた自身のひらめきやインスピレーション | 13.6 |
| (この中にはない・わからない) | 2.4 |

Q15. (A「沢」、B「澤」と書かれた紙を見せながら)最近、テレビの画面で、例えば「サワダ」とか「ヨシザワ」といった人の名前を、Aの簡単なほうの「沢」ではなく、Bの難しいほうの「澤」を使って書いているのをよく見かけます。このことについて、どうお考えですか。この2つの意見のうち、どちらに近いですか。(SA)

| | |
|---|-------|
| (ア) 難しいほうの漢字が正式であっても、テレビ画面では、簡単なほうの漢字を書くべきだ | 20.2% |
| (イ) 多少難しくても人の名前なのだから、テレビ画面でも、正式なほうの漢字を書くべきだ | 57.7 |
| (ウ) どちらとも言えない | 20.8 |
| (わからない) | 1.3 |